



車内の金城学院大学

10限目

「通訳入門」



「「煮る」「炊く」「茹でる」を英語で表現すると…」

[言葉と文化の関係を知る]

「煮る」「炊く」「茹でる」。日本語ではお馴染みの調理法ですが、これを区別する言葉は英語には無く、たいてい“boil”ひとことで表現されます。反対に「焼く」という調理法は、英語では“bake”“grill”“roast”などさまざまに表現されます。これには、野菜や米を中心に食べてきた日本では水を使った調理方法が多く、自然にそれを区別する言葉が生まれ、肉やパンを中心に食べてきた英国では「焼く」調理方法を区別する様々な言葉が生まれてきたという背景があります。このように言葉を通して、世界各地の食文化など生活習慣を垣間見ることができるのです。

英語を学び、文化や考え方の違いを学ぶ。それが文学部 英語英米文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学